

F2008 コネクタの配線方法

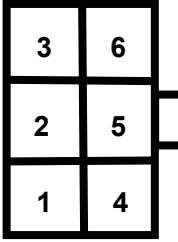
1. 電源コネクタ

MOLEX 5559-06P-210 が取り付けられています。

ケーブル側リセプタクルは MOLEX 5557-06R-210 をご用意下さい。

組み合わせる Female ピンは、使用する電線が AWG18 ~ AWG24 では MOLEX 57026-5000 を、AWG16 の場合では MOLEX 57027-5000 をお使い下さい。

詳しくはコネクタ部の内部配線図（英文）を参照願います。

図	PIN	線色	詳 細
 <リセプタクル挿入側から見た図>	1	白	入力コネクタ Ch1 ~ Ch8 のピン 1 へ供給する電源を接続して下さい
	2	赤	アース (FG) へ接続して下さい
	3	緑	本機へ供給する電源の 0V を接続して下さい
	4	黒	入力コネクタ Ch1 ~ Ch8 のピン 2 へ供給する電源を接続して下さい
	5	茶	アース (FG) へ接続して下さい
	6	黄	本機へ供給する電源(DC9 ~ 30V)の +V を接続して下さい

(線色は弊社標準ケーブルの場合を参考のため記載しました)

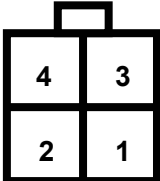
2. 入力コネクタ

MOLEX 43020-0400 が取り付けられています。

ケーブル側リセプタクルは MOLEX 43025-0400 をご用意下さい。

組み合わせる Female ピンは MOLEX 43030-0007、使用する電線は AWG20 ~ AWG24 の範囲で選択して下さい。

詳しくはコネクタ部の内部配線図（英文）を参照願います。

図	PIN	線色	詳 細
 <リセプタクル挿入側から見た図>	1	白	電源コネクタのピン 1 から供給された電源
	2	黒	電源コネクタのピン 4 から供給された電源
	3	赤	入力信号 (極性なし 3-4 間 max35VDC/ACrms 1.5mA)
	4	緑	入力信号 (極性なし 3-4 間 max35VDC/ACrms 1.5mA)

(線色は弊社標準ケーブルの場合を参考のため記載しました)

3 . COM-1 (RS232-C) コネクタ

DB9M (Male) が取り付けられています。

ケーブル側リセプタクルは DB9F (Female) をご用意下さい。

固定用のネジはインチ規格です。ミリネジは合いませんのでご注意ください。

図	PIN	線色	詳細
 <p>COM 1</p>	1		CD
	2		RXD
	3		TXD
	4		DTR
	5		SG
	6		DSR
	7		RTS
	8		CTS
	9		RI
	ケース		FG

4 . COM-2 (RS232-C/*RS485) コネクタ

DB9M (Male) が取り付けられています。

ケーブル側リセプタクルは DB9F (Female) をご用意下さい。

固定用のネジはインチ規格です。ミリネジは合いませんのでご注意ください。

図	PIN	線色	詳細
 <p>COM 2</p>	1	赤	*RS485 D+
	2		RXD
	3		TXD
	4		DTR
	5		SG
	6		DSR
	7		RTS
	8		CTS
	9	白	*RS485 D-
	ケース	シールド	FG


(線色は弊社標準 RS485 ケーブルの場合を参考のため記載しました)

RS485 ケーブルは特性インピーダンスが 100 ~ 120 のツイストペアケーブルを使用して、終端抵抗 (ターミネータ=100 ~ 120) を RS485 ケーブルの遠端に取り付けて下さい。

また、F2008 と RS485 機器間の同相電位差を -7V, +12V 以下に抑えて下さい。

5 . VIDEO (BNC) コネクタ

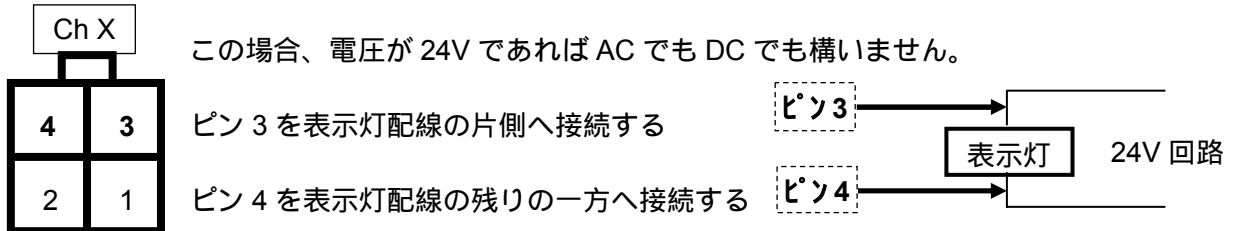
F2008 内部で終端 (50) してあります。

図	PIN	線色	詳細
	中心		映像信号 + (NTSC または PAL のコンポジットビデオ信号)
	外側		シグナル グランド (シールド)

入力コネクタの接続例

接続例 1 - 表示灯から信号を取り出す場合

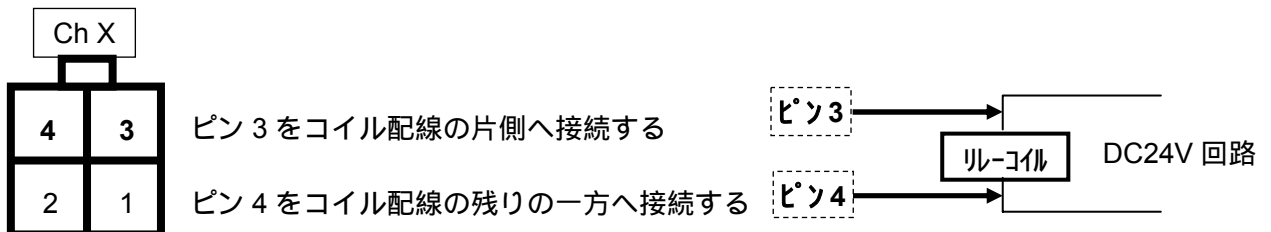
24V で点灯している表示灯から信号を取り出す場合を例に示します。



ピン 1 とピン 2 へは何も接続しません

接続例 2 - リレーコイルから信号を取り出す場合

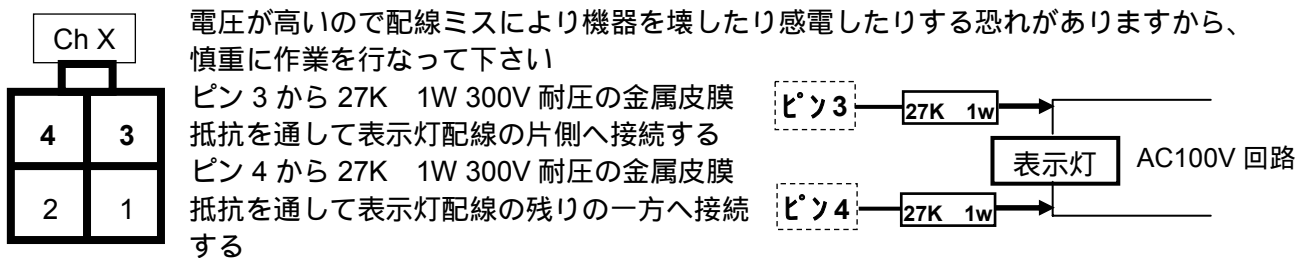
DC24V で動作しているリレーのコイルから信号を取り出す場合を例に示します。



ピン 1 とピン 2 へは何も接続しません

接続例 3 - AC100V 回路から直接信号を取り出す場合

AC100V で点灯している表示灯から直接信号を取り出す場合を例に示します。



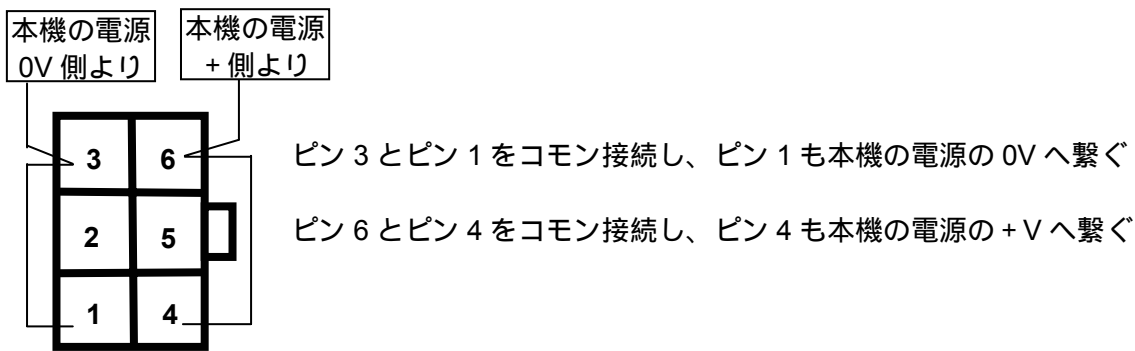
ピン 1 とピン 2 へは何も接続しません

27K 1W 300V 耐圧の金属皮膜抵抗は、絶縁に十分な注意を払って AC100V 回路の近傍で配線して下さい。

本機の入力コネクタに近い側で抵抗を配線すると AC100V が引き回される事となるので、ショートや思わぬリークの原因になります。

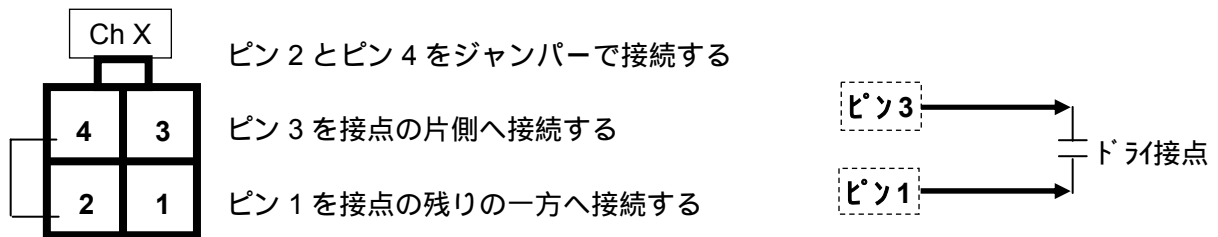
注意： AC100V を超える回路からは上記のように直接信号を取らないで、必ずリレーなどの保安用機器を介して絶縁された信号を取り出して下さい

以下の例では電源コネクタに下記の処理を行なって信号を接続します



接続例 4 - リレー接点から信号を取り出す場合

リレーのドライ接点（無電圧接点）から信号を取り出す場合を例に示します。

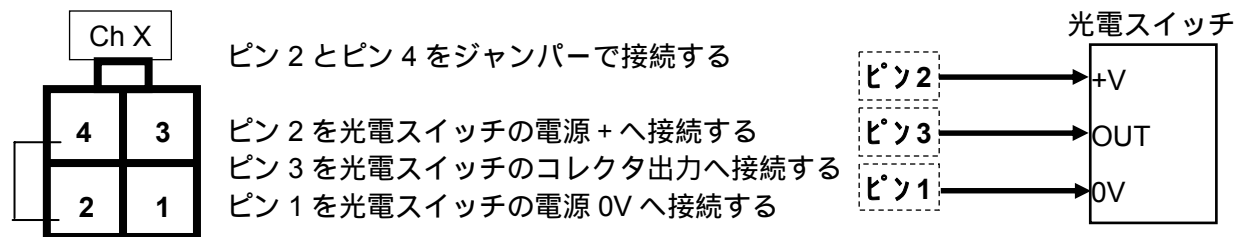


この場合はピン 1 が 0V、ピン 3 がプラス側コモン接続の入力となります

接続例 5 - 光電スイッチから信号を取り出す場合

NPN オープンコレクタ型の光電スイッチから信号を取り出す場合を例に示します。

この例では、光電スイッチの動作電圧が本機の電源電圧と同じとします



この場合には、F2008 へ電源を供給する電源装置（AC/DC アダプタなど）の容量が、F2008 と光電スイッチ等の外部機器へ同時に電源を供給するのに十分である事が必要です。

F2008 には 12VA が必要です。

必ず光電スイッチ等の外部機器の仕様をご確認いただき、電源装置（AC/DC アダプタなど）が容量不足にならないようご注意ください。